

その他情報提供等

- ①新しい防災気象情報（気象庁水戸地方気象台）
- ②洪水予報の発表（霞ヶ浦河川事務所）
- ③災害対策用機械派遣に関する事項（霞ヶ浦河川事務所）

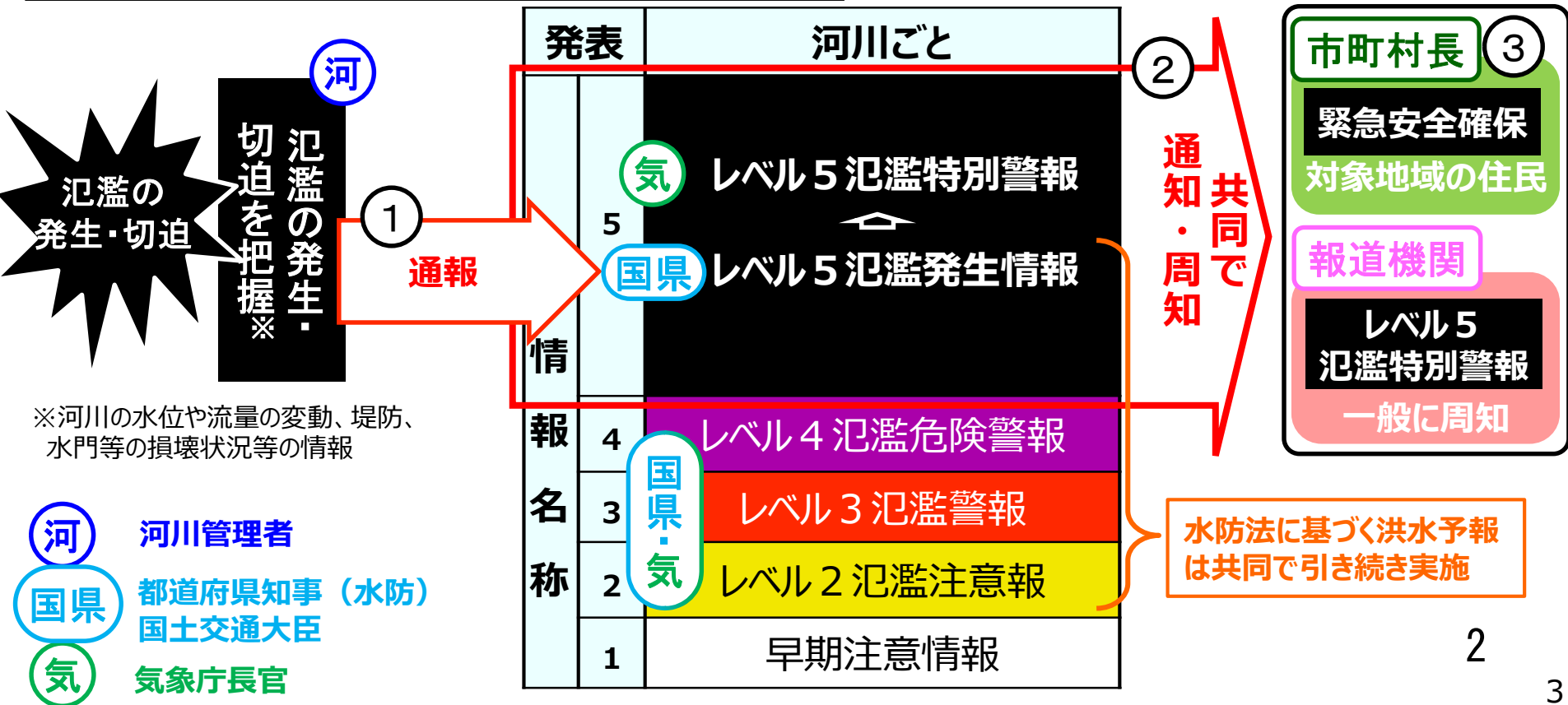
- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

- ①洪水による氾濫の発生や氾濫が迫っていることを関係者に**プッシュ型で情報提供**するため、**河川管理者等**は、**氾濫による危険の切迫**を認める場合に都道府県知事へ**通報する制度を創設** 【水防法 新第24条の2第1項、新第25条第1項】
- ②**国土交通大臣又は都道府県知事**は、河川管理者からの通報に基づき、**レベル5 氾濫発生情報**を関係機関へ**通知**するほか、気象庁長官の求めに応じ、**洪水の特別警報の判断に必要な情報**（河川の水位や流量の変動、堤防、水門等の損壊状況等）**を提供** 【水防法 第13条の4、新第24条の2第2項、気象業務法 新第13条の2第6項、第7項、第8項】
- ③**市町村長**は、国土交通大臣又は都道府県知事、気象庁長官からの「レベル5 氾濫特別警報（レベル5 氾濫発生情報と共同で実施）」の通知を踏まえ、**対象地域の住民に対して緊急安全確保の発令を判断**

警戒レベル5相当情報の伝達の流れ [洪水予報河川]



2. 洪水予報の発表(水防法改正に伴う用語の変更について)

- 令和7年の法改正及び防災気象情報の見直しに伴い、令和8年出水期から以下の通り用語が変更となります。

	基準水位		洪水予報河川		水位周知河川	
	令和7年度まで	令和8年度から	令和7年度まで	令和8年度から	令和7年度まで	令和8年度から
警戒レベル5 相当情報	氾濫する可能性のある水位 (氾濫開始水位)	氾濫発生水位 (氾濫開始水位)	氾濫発生情報	レベル5 氾濫特別警報 ／ レベル5 氾濫発生情報	氾濫発生情報	レベル5 氾濫発生情報
警戒レベル4 相当情報	氾濫危険水位 (危険水位)	氾濫危険水位 (危険水位)	氾濫危険情報	レベル4 氾濫危険警報	氾濫危険情報	レベル4 氾濫危険情報
警戒レベル3 相当情報	避難判断水位	避難判断水位	氾濫警戒情報	レベル3 氾濫警報	氾濫警戒情報	レベル3 氾濫警戒情報
警戒レベル2 相当情報	氾濫注意水位	氾濫注意水位	氾濫注意情報	レベル2 氾濫注意報	氾濫注意情報	レベル2 氾濫注意情報

2. 洪水予報の発表(水防法改正に伴う発表基準の変更について)

洪水予報の標題	発表基準	市町村・住民に求める行動の段階
<p>〇〇川 レベル5 氾濫発生情報</p> <p>※洪水予報については、レベル5氾濫特別警報と一体的に発表</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>氾濫による著しい危険が切迫</u> ・ 氾濫の発生(氾濫水の予報※) 	<p>氾濫水への警戒を求める段階【警戒レベル5相当】 → 緊急安全確保</p>
<p>〇〇川 レベル4 氾濫危険警報</p>	<p>急激な水位上昇によりまもなく氾濫危険水位を超え、さらに水位の上昇が見込まれる場合(氾濫発生水位への到達予測)あるいは氾濫危険水位(レベル4水位)に到達した場合</p>	<p>いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階【警戒レベル4相当】 → 避難指示</p>
<p>〇〇川 レベル3 氾濫警報</p>	<p>一定時間後に氾濫危険水位(レベル4水位)に到達が見込まれる場合、あるいは避難判断水位(レベル3水位)に到達し、更に水位の上昇が見込まれる場合</p>	<p>避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階【警戒レベル3相当】 → 高齢者等避難</p>
<p>〇〇川 レベル2 氾濫注意報</p>	<p>氾濫注意水位(レベル2水位)に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合</p>	<p>氾濫の発生に対する注意を求める段階【警戒レベル2相当】</p>

②災害対策用機械派遣に伴う費用負担のイメージ

国土交通省 関東地方整備局

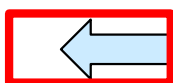
【出動時】

- ケース1 被災自治体 **原則費用無料**（※は用意）
被災自治体を用意したオペレーターでの移動
※移動に必要な燃料は被災自治体負担

受渡し時機械操作の説明をします
※取扱説明書あり



- ケース2 被災自治体 **原則費用負担**（※も負担）
関東地方整備局を用意したオペレーターでの移動
※移動に必要な燃料も自治体費用負担



【現地稼働時】



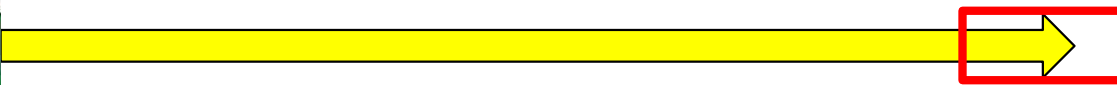
- ケース1 被災自治体 **原則費用無料**（※は用意）
被災自治体を用意したオペレーターで稼働
※稼働に必要な燃料は被災自治体で用意
- ケース2 被災自治体 **原則費用負担**（※も負担）
関東地方整備局を用意したオペレーターで稼働
※稼働に必要な燃料も自治体費用負担



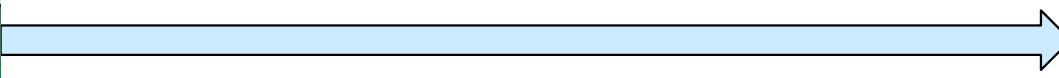
【帰還時】

- ケース1 被災自治体 **原則費用無料**（※は用意）
被災自治体を用意したオペレーターでの移動
※移動に必要な燃料は被災自治体用意

引渡し時に燃料満タン返し、
災害対策機械の清掃が必須条件



- ケース2 被災自治体 **原則費用負担**（※も負担）
関東地方整備局を用意したオペレーターでの移動
※移動に必要な燃料も自治体費用負担



上記の災害対策用機械は一例です。
以下、各種機械詳細URL
<https://www.ktr.mlit.go.jp/bousai/bousai00000053.html>

被災自治体

②災害対策用機械派遣に関するよくある質問①

災害発生時

Q 災害対策用機械を借り受けたいたのですがどのようにすれば良いですか？

関東地方整備局管内の地方公共団体において、リエゾン協定に基づく被害状況及び支援要請の確認を行う事象（※1）が発生した場合は各、地方公共団体の防災担当者の皆様と「ホットライン」を構築させて頂き、その際に、各災害による「被害状況確認」「支援要請（※2）の確認」をさせて頂きます。その後、必要があれば【連絡窓口】担当窓口の関東地方整備局や事務（管理）所等防災担当者へ問い合わせして頂ければ詳細な調整をさせて頂きます。これと並行して、地方公共団体名で要請書（※3 災害対策用資機材等の派遣について（要請））を関東地方整備局長宛に提出頂きます。その後、調整、派遣という流れになります。

（※1）

- ・震度5弱以上
- ・津波警報
- ・火山の噴火警報
- ・記録的短時間大雨情報が連続（概ね3時間以内）が2回発表
- ・土砂災害警戒情報が発表され、かつ避難指示が発令
- ・特別警報（大雨・暴風・高潮・波浪・暴風雪、大雪）が発表等

（※2）

- ・リエゾン派遣
- ・応急対策派遣（災害対策資機材派遣など）
- ・TEC-FORCE 派遣
- ・その他困りごとがあればいつでもご相談を等

（※3）

要請書（様式）以下URL
自治体への支援活動 | 防災 | 国土交通省 関東地方整備局 (mlit.go.jp)
https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000807330.docx

Q 災害対策用機械はどのような種類があるのですか？

一例ですが、台風などの大雨にともなう洪水対策として、排水作業を迅速かつ効率的に実施する「排水ポンプ車」、災害発生時に出勤し、現地対策本部として応急対策の指揮、連絡、広報活動等を円滑に実施するための「対策本部車」、災害時、災害復旧に携わる人々の休憩場所や長期の救助活動の簡易宿泊施設としての役割を果たす「待機支援車」、災害現場、作業現場内の照明作業として使用する、「照明車」の他、災害時の道路土砂流出時に路面を清掃する「散水車」「路面清掃車」、雪害時の「除雪車」などがあります。【連絡窓口】担当窓口の関東地方整備局や事務（管理）所等防災担当者へ問い合わせして頂ければ詳細な調整をさせて頂きます。

参考として、以下のURL（関東地方整備局自治体への支援活動）に「災害対策用機械」の詳細について記載しております。

<https://www.ktr.mlit.go.jp/bousai/bousai00000053.html>

Q 災害対策用機械を借り受けた場合の費用はどのくらいかかりますか？

「ホットライン」を構築させて頂いた際の、【連絡窓口】担当窓口の関東地方整備局や事務（管理）所等防災担当者へ問い合わせ頂ければ、派遣内容ケースを勘案し、概ね（1台/日あたり）の金額をお知らせいたします。

Q 費用負担が発生した場合の費用金額の算出、支払い方法などは？

派遣終了した際に、費用金額、支払い方法などを個別に連絡調整させて頂きます。

災害対策用機械借り受け、返却時

Q 災害対策用機械を（自治体が）借り受けた場合、操作に必要な免許証（資格）などは？

一例ですが、排水ポンプ車の運転免許は、中型（8 t 限定）または中型となります。また、照明車は準中型または中型（8 t 限定）となります。路面清掃車及び散水車は大型免許または中型、中型（8 t 限定）が必要となります。災害対策用機械の諸元などについては、【連絡窓口】担当窓口の関東地方整備局や事務（管理）所等防災担当者へ問い合わせしてください。

Q 災害対策用機械を（自治体が）借り受けた場合、操作説明などはして頂けるのですか？

操作説明については、借り受け時に説明いたします。また、車両に操作説明書が備えつけてありますので参考にしてください。稼働中に不具合が発生した場合は【連絡窓口】担当窓口の関東地方整備局や事務（管理）所等防災担当者へ問い合わせしてください。

Q 災害対策用機械を（自治体が）借り受けた場合、車両保険等はどうすればよいですか？

民間保険会社の自動車保険を、自治体又は自治体から委託を受けた業者が、車両の引き渡し時から適用することは可能です。車両保険等を自治体が借り受け時にかけたい場合の具体的な手続き（対象車両の車検証のコピーの提供等）については、災害対策機械の貸し出し先の担当者と自治体の担当者間で借り受け調整時に個別にお願いします。

Q 災害対策用機械を（自治体が）借り受けた場合、返却時の条件などがありますか？

災害対策用機械の返却時（引き渡し）条件は、燃料満タン（車両の他、備付けの発電機なども対象）、車両の洗車、清掃（備付けの発電機、排水ホースなども対象）となります。返却時は貸し出し先の担当者の立ち会いを受けて頂き返却となります。

その他

Q 災害対策用機械について、操作経験がありません。災害への備えとして操作講習会などして頂けるのですか？

【連絡窓口】担当窓口の関東地方整備局や事務（管理）所等防災担当者へ問い合わせ相談願います。その後、調整させていただきます。参考として防災に関する取り組み（災害対策用機械など含）については、関東地方整備局で出前講座を実施しております。

※「出前講座」とは、防災や環境の取り組みなど関東地方整備局の行っている事業について、わかりやすくお話しさせていただき、ご意見などを伺うものです。

主に公共性・公益性のある団体、機関等からのご依頼に応じて、講座を実施しています。出前講座は、関東地方1都8県（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県）の道路・河川・港湾の整備を行っている関東地方整備局が、地域のみなさまとの対話を重視した行政を行う上での取り組みのひとつとして実施しています。

③災害対策用機械の一覧

・以下は霞ヶ浦河川事務所にて保有する災害対策用機械の一覧です。

車両については、通称名で言う4 t車と10 t車で、車両重量を含む総積載量が8 tまたは11 tのマニュアル運転免許を必要とします。普通免許証の場合は免許証に「中型車は中型車（8 t）に限る」と記載されたものを言います。中型免許は昔の「大型免許」となります。

排水ポンプの具体的な吐水能力は25mプール（600㎡）1杯を20分で動かす力。

・車両

外 観	車 名	登録番号	規格（主要緒元）	性能・機能	備考（免許種別）
	排水ポンプ車	水戸800は・373	延長：7, 570mm 幅員：2, 240mm 高さ：2, 720mm	揚・吐水：30m ³ /分 (7.5m ³ /分×4台)	中型（11t） 所謂、大型免許
	排水ポンプ車	水戸800は1845	延長：8, 340mm 幅員：2, 430mm 高さ：2, 850mm	揚・吐水：30m ³ /分 (7.5m ³ /分×4台)	中型（11t） 所謂、大型免許
	照明車	水戸800せ6269	延長：3, 620mm 幅員：2, 060mm 高さ：3, 250mm	1. 2kW×6灯 (LED)	中型（8t限定） 普通車の免許

・船舶

外 観	帰港地	用 途	仕 様	船 名	備 考
	水郷	巡視船	140PS×2	かすみ	
	ボート		9.1m, 12人乗		
	水郷	巡視船	200PS×2	あやめ	
	ボート		9.5m, 12人乗		